

令和2年度事業報告

社会福祉法人 健善富会
美光保育園

1、運営報告

今年度は、昨年度末から感染が広がってきた新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が5月に発令。行事については、4月の入園式は行うことが出来たが、親子遠足は近隣の小学校の行事と重なること、また、例年は年度開始の時期のため十分な準備が出来ないという意見もあり中止とした。

他の大きな行事については、参加の年齢・時間・参加家族の制限し、餅つき大会以外は行うことが出来たので、保護者からも感謝の言葉をいただいた。

食育として例年行っているクッキングは感染防止のため控えたが、親しんでいる絵本からアイデアを得て、色々な物を凍らせるアイスパーティーを行った。

成田夢牧場での経験を生かしたバター作りやポップコーン屋さん等々、直接食材に触れないよう配慮し、子どもたちが楽しめる活動を工夫し様々な体験を行うことが出来た。

日々のコロナ対策としては、職員の検温や体調管理。園児や来園者の検温。消毒、換気、食事を摂る時の人数や透明の板の使用等行っている。現在は園児の感染者は無く、今年度を終えることが出来た。

マスクによる3歳未満児の言葉や精神面の成長への影響が懸念されたが、特に言葉の発達の遅れは見られていない。保健だより等で、家庭ではマスクをつけないで子どもと関わることをお勧めした。

2、園児数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
定員	9	15	16	16	17	17	90
現員4月	6	13	13	17	21	17	92
現員3月	9	15	16	20	21	17	95

3、職員数

施設長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員	事務	看護師	保育補助	延長保育	一時	用務
1	1	14	2	4	2	1	4	3	6	1

4、保育

○玩具やかごの大きさや置き方を見直した。(0歳児のまだ、未歩行時でも自分の手に取りたい玩具が触れるように。)

○公園や園庭で四季折々の自然に触れながら遊ぶことを大切にした。

○幼児クラスでは、子どもの体験からお祭りごっこ、花火、動物園、テーマパークのお城づくり等積み木や玩具を使い遊びが展開した。

- 例年行っている3園合同の芋苗見学は出来なかったが、自園で栽培の土袋で苗植えを行った。収穫は小さかったが「どうして、大きく育たなかったのか？」と考える機会になった。きゅうりやカボチャの夏野菜栽培も行い、収穫ごとに調理してもらい、苦手な野菜も喜んで食べる事が出来た。

5、行事

- 遠足（社会見学）はコロナ禍のため心配されたが、成田夢牧場の感染防止対策がしっかりとされていたので、年長児のみの参加とし、6月に年長児のバス遠足として行った。実際にヤギ・羊のコーナーでは積極的に掃除をしたり、動物と触れ合った。牛の乳しぼり体験では、牛の大きさに驚き、実際にしぼり大興奮の年長児だった。後日、年中・少児とバター作りを行い、当日のおやつでバター付きパンとしてみんなでいただいた。
- 秋祭り・子ども劇場は幼児のみの参加・FSDは2歳児と幼児が参加した。保護者は1～2名参加とし制限する中での開催。餅つき大会は中止となった。3園合同の芋掘りは時間差で行った。合同のドッジボール大会は見合わせ、各園で開催。

6、研修

- 三園合同研修 保育・積み木はコロナのため中止。園内研修を行う。わらべうたの先生には来園していただけたので、園ごとの研修はあったが職員も刺激になり保育につなげることが出来た。
- 園内研修では、食物アレルギー・エビペン・事故防止・保護者対応・子どもへの関わり方（虐待）自己評価を行った。